

平成25年度は26年度に向けて 「ジオパーク1」の準備を進めた。

学校設定科目「ジオパーク1・2・3」の概要

対象 平成26年度入学生

目標

岩美町との積極的な関わりから地域を学び、地域を研究し、地域に貢献する活動の企画・実践を行い、これらの活動を通して、社会的・職業的自立に向けた能力や態度を育成するとともに、将来の地域を支える人材を育成する。

評価の観点と評価規準

関心・意欲・態度

地域について関心を持ち、地域に貢献するために主体的に考えようとしている。また、他者と協働して取り組み、他者の協力を主体的に活用しようとしている。

思考・判断・表現

収集した情報を関連づけし、課題解決に向けて思考を深め、創造し、表現する力を身に付けている。

技能

地域に貢献する活動を具体的に計画し、実行する技術と、自分の考えや研究の成果をわかりやすく他者へ伝える技術を身に付けている。

知識・理解

地域についての知識と理解を深めるとともに、地域の一員としての自己のあり方、生き方について考えを持っている。

校内研修会

研究開発学校について（4月）

研究開発学校のこれからの計画について（9月）

来年度の計画について（1月）

講演「新しい学習観と地域で学ぶ意味」（2月）

講師 鳥取大学 福田 恵子 教授

先進校視察

兵庫・村岡高（7月） 兵庫・上郡高（11月）

日本橋女学館高（11月） 高知・室戸高（11月）

「ジオパーク1」の一部を試行

講座「山陰海岸ジオパークを知る（基礎）」（6、7月：4回）

フィールドワーク 熊井浜、羽尾海岸、山陰海岸学習館（6月）

鴨ヶ磯～城原海岸、島めぐり遊覧船（9月）

事後学習（10月）

ジオパーク検定（11月）

ジオパーク資料集の発行

研究開発体制

・校内研究推進委員会…企画・推進 / 教頭・主幹教諭・研究主任・教務主任・進路指導主事・学年主任・教科主任（商業科・保健体育科・福祉科・英語科）

・科目担当者会…教材開発・授業実践 / 理科2名・商業科2名・英語科1名・学校魅力化コーディネーター2名

・運営指導委員会…指導・助言・検証・評価 / 鳥取大学教授（教育方法学・キャリア教育）、公立鳥取環境大学教授・准教授（人文地理学）